

2026.3.24 ギターの日 プレイリスト (当初案) Play list of Guitar Day

1. クラシックなジャズギターから

Classic Jazz Guitar

ジャズギターの開祖といわれる—**チャーリー・クリスチャン** Charlie Christian

『ミントンハウスのチャーリー・クリスチャン The Harlem Jazz Scene 1941』

ハーブ・エリス Herb Ellis 『Nothing But the Blues』 1957

ジャズギター中興の祖といわれる—**ウェス・モンゴメリー** Wes Montgomery

『The Incredible Jazz Guitar of Wes Montgomery』 1960.1

グラント・グリーン Grant Green

『Grant Green Live』 1972.4

ツインギターの相手は**ジョン・マクラフリン**—**ラリー・コリエル** Larry Coryell 『Spaces』 1970

両手でギターを弾く—**スタンリー・ジョーダン** Stanley Jordan 『Magic Touch』 1985

2. 日本のギタリストから

Japanese Guitarist

渡辺香津美 Katsumi Watanabe

森剣治カルテット Kenji Mori Quartet 『Firebird』 1977.1

高柳昌行 Masayuki "JOJO" Takayanagi

『Lonely Woman』 1982.8

石渡明広 Akihiro Ishiwatari

天注組 Tenchugumi 『Thorn Live at Tokyo New Jazz Fes. '85』 1985.4

3. 若かりしころにジャズと意識せず出会った

Albums I encountered when I was young

友人がカセットに入れてくれてギターとバイオリンに魅せられた—**ジャンゴ・ラインハルト&ステファン・グラッペリ** Django Reinhardt & Stephane Grappelli 『Minor Swing』

今回は「ギター」をキーワードに聴いてみるという企画。ジャズの本流からはちょっとはずれているかもしれませんが、セレクトの趣味につきあっていただけるとありがたいです。

この情緒に浸っておりました—**ジム・ホール** Jim Holl 『Concierto アランフェス協奏曲』 1975.4

ロックのアルバムかと思って買ったら…こんなにもアリなんだと驚かされた—**ジェームス・ブラッド・ウルマー** James Blood Ulmer 『ブラック・ロック Black Rock』 1982

4. この間いろいろ聴いてみて

Guitarists that caught my ear

穏やかな心地よさ—**パット・メセニー** Pat Metheny Group 『Still Life (Talking)』 1987

バイオリンとの掛け合いが刺激的—**ジョン・マクラフリン** John McLaughlin 『Shakti ナチュラル・エレメンツ』 1977

なんかへん—**ジョン・スコフィールド** John Scofield

『ジョン・スコフィールド』 1977

『ピック・ヒッツ・ライブ』 1987

『ア・モメンツ・ピース』 2011

なんか心地よい—**スティーブ・カーン** Steve Khan 『Eyewitness』 1981

なにかが違う—**スコット・ヘンダーソン** Scott Henderson トライバルテック Tribal Tech 『シック』 1999

骨太—**ジャン・ポール・ブレリー** Jean-Paul Bourelly

『Boom Bop』 2000

『Trance Atlantic』 2001

ジャズ畑の人だけどワールドミュージック—**チャバ・トス・バギ** Csaba Toth Bagi

『バルカンユニオン Balkan Union』 2015

ライブDVD 『Csaba Toth Bagi Balkan Union』 2012

=====
アフリカン・ギターから

パパ・ウェンバ 『Orchestre Viva La Musica』

タブレカ 『TABUREKA Live Archive 2』

(Selector : oyabin arakawa)